



「ビジネスプランシートの作成 その1」

～あなたの想像力が世に放たれる～



郵送で送られてきたプリント3枚を用意してください。

「課題の解決策を考えてみよう」「ビジネスプランシート」「記入方法」

※50分では作業時間として足りないと思われます。1週間かけてじっくり取り組んでみてください。

＜手順＞

① 課題を設定しよう。

春休みに「身近な課題を見つけよう」で書いた課題で OK です。（新たに見つけた課題でも OK です）

② 課題の「タイトル」と「課題の要約」を記入しよう。（ビジネスプランシート P.1）

課題の内容がどのようなものなのか、読み手に伝わるように簡潔に丁寧に書こう。

タイトルも、必要なキーワードを用いて簡潔に。

③ 課題の解決策となる「ビジネスプラン」を考えよう。

皆さんの課題の解決には、何かしらの「アイデアの考案」「商品の開発」「サービスの提供」が必要。それを生み出し、きちんと説明することが「探究」です。

正解や不正解などありません。あなたの考える解決策を教えてください。

④ 【ビジネスプラン名】を考える。（ビジネスプランシート P.1）

見た人が興味を惹かれるような、とっつきやすさのある名前が好ましい。

プランが完成してから、名前を付けるのがおすすめ。最後に記入して可。

⑤ 【1. ビジネスプランの概要】を記入する。（ビジネスプランシート P.1）

「概要」とは「プランの要点をまとめたもの」のこと。解決策とはこんな感じです、と示せば OK。

⑥ 【2. 事業発案の着眼点または動機】を記入する。（ビジネスプランシート P.1）

「事業」とは「あなたのビジネスプラン」のこと。

どうして、この課題解決に挑んだのか？ どうして、この解決法を考え付いたのか？を書こう。

⑦ 【3. 商品・サービス等の特徴】を記入する。（ビジネスプランシート P.1）

「商品」には「形がある」、「サービス」には「物質として形がない」。

あなたの考えた「商品・サービス」には、どのような魅力があるのか、他のものとの違いを書こう。

⑧ 【4. 事業を支えるノウハウ、新技術、特許権等】を記入する。（ビジネスプランシート P.2）

簡単に言い直すと、あなたのプランに必要な「知識」「技術」「権利」を書こう、ということ。

机上の空論ではなく、実現するのに必要なものについて示す、という項目である。

※説明に必要な図や表などを書く場合は、ビジネスプランシート P.3 の用紙を利用してください。

今週の指示は以上です。

＜まとめ＞

いかかでしょうか。完璧なプランを求めてはいけませんよ。はじめは問題点があって構いません。

しかし、頭の回転が速く、想像力豊かな皆さんならきっと素晴らしいプランがたてられるはず！

時間をおいて、フレッシュな気持ちでまた考え直すことも大切ですので、息詰まったら休憩、休憩。

＜連絡＞

次回 5/22(金)までに、本資料で指示した「ビジネスプランシート P.2 の4番」まで、考案・記入を必ずしておいてください。組・番号・名前をお忘れなく。